

# 【日本に半年以内に留学している（いた）学生対象】 新型コロナウイルスの外国人留学生の 就職活動への影響に関するアンケート調査

- 調査期間／2020年5月20日（水）～5月25日（月）
- 調査方法／オンラインアンケート
- 調査対象／半年以内に日本に留学をしていた外国人留学生対象(学年問わず) ※調査時点
- 有効回答数／310名（日本の大学への正規留学：275名／交換留学：9名／  
語学学校・専門学校：24名／その他：2名）

※正規留学：日本の大学を卒業予定の学生

※交換留学：海外の大学を卒業予定の学生

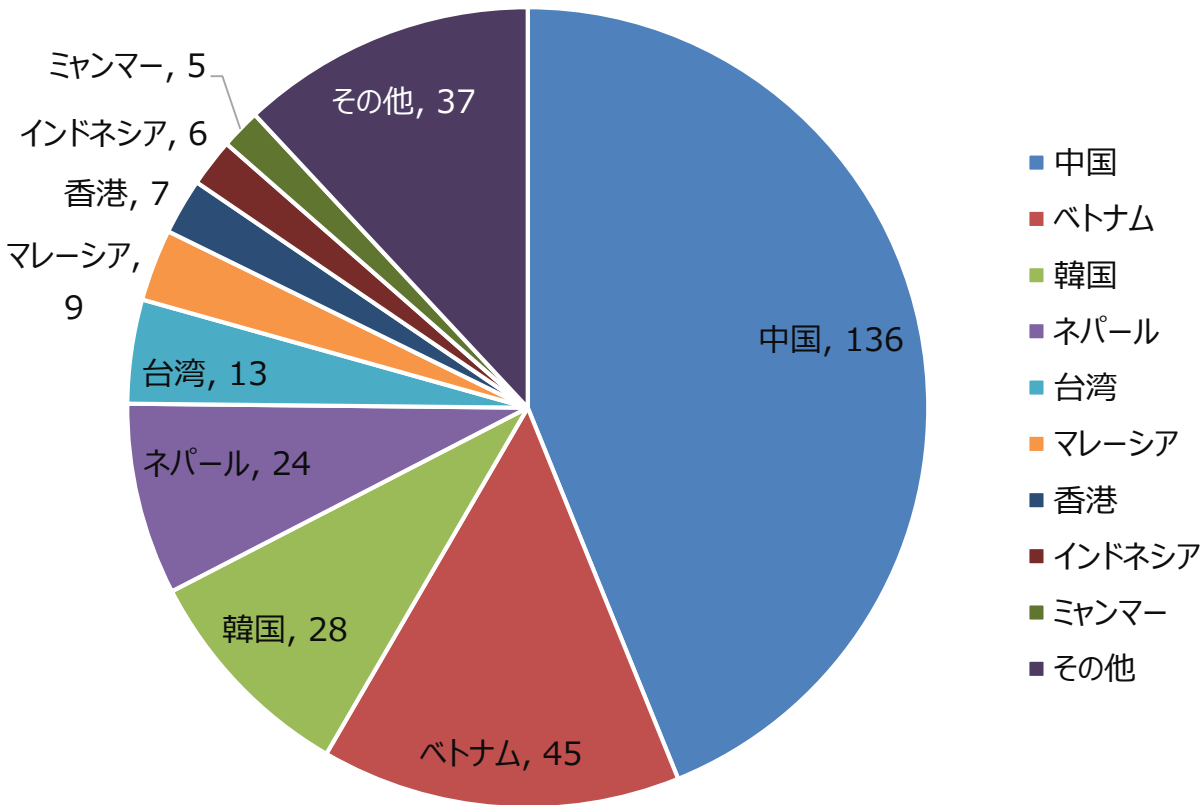


グローバル採用企画事業室

1. 回答者属性
2. 今後の日本滞在予定
3. 現在の就職活動の状況
4. 現在の就職活動での不安点や困っていること
5. 今後、どのような方法で就職先を探すか
6. 現在の日本への就職意欲
7. 日本への就職意欲が高い理由と意欲が低下した理由

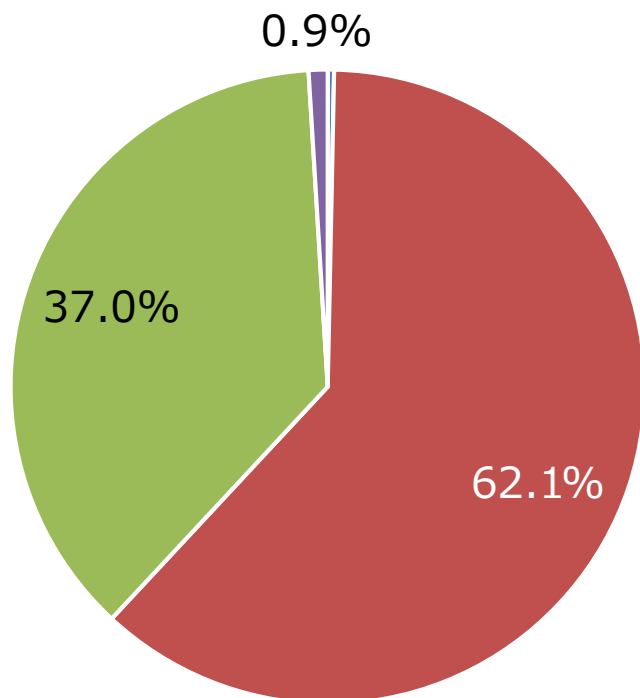
## 出身国

## 学年



学年	人数
大学1年	2
大学2年	0
大学3年	5
大学4年	178
修士1年	7
修士2年	76
博士	10
語学学校	0
専門学校	27
その他	5
計	310

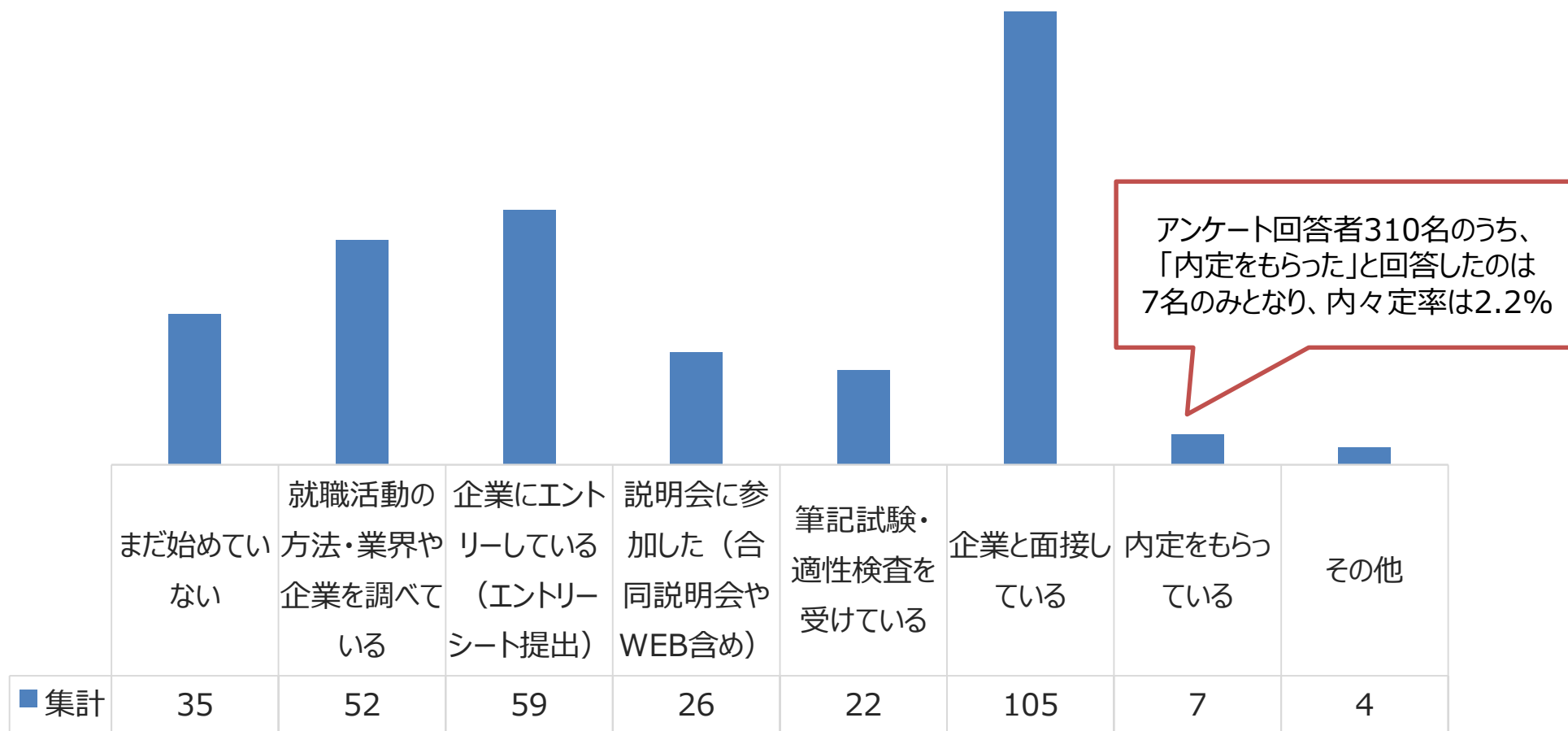
約62%の留学生は、就職先を見つけるために予定よりも長く滞在すると回答し、新型コロナウイルスの影響で早期帰国する学生はわずか約1%にとどまった。



- 就職活動等の理由により、予定より長く滞在する
- 当初の予定通り、留学を終えるまで日本に滞在する
- 新型コロナウイルス（COVID-19）の影響により、予定より早く留学を終える

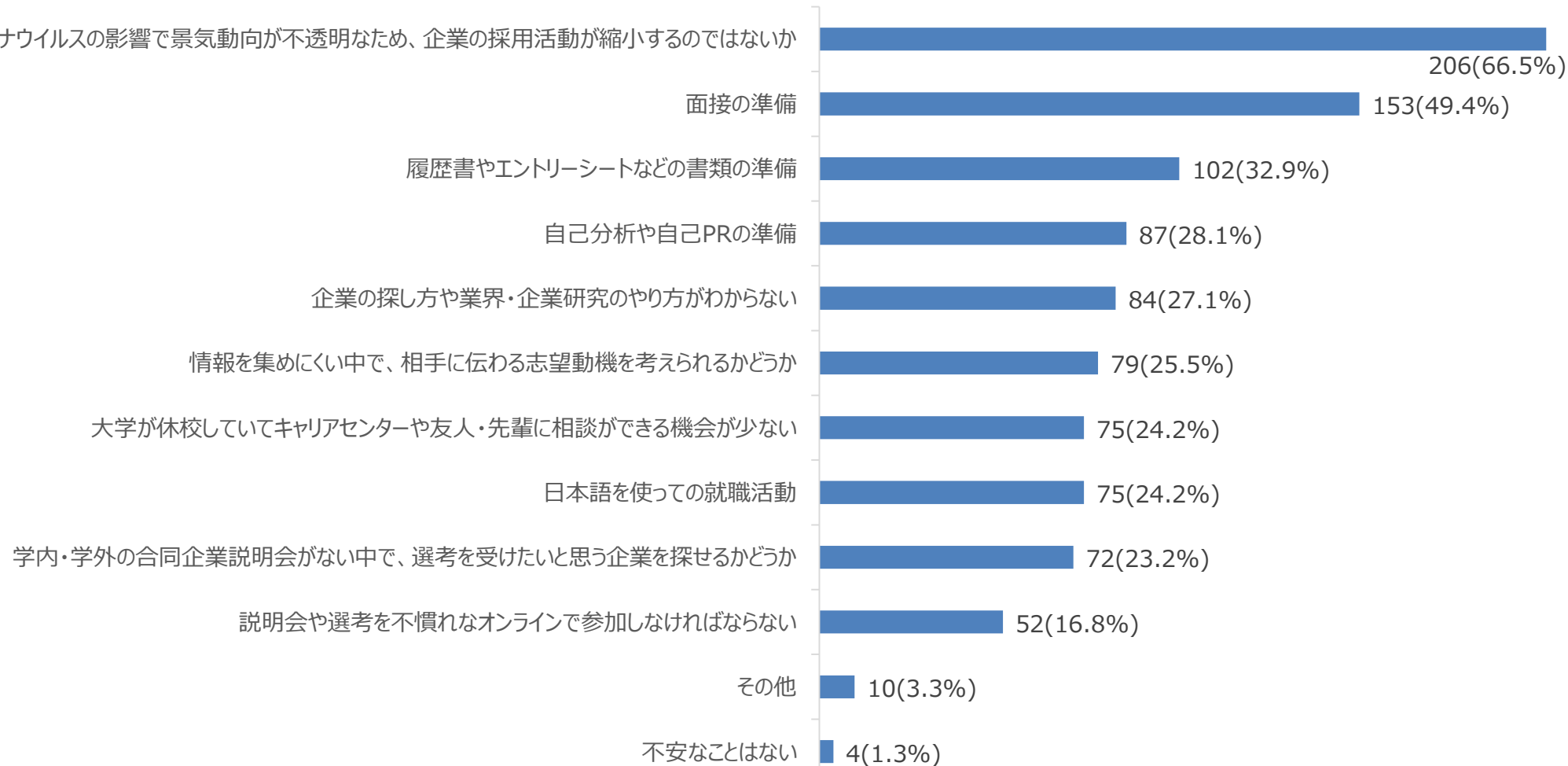
「コロナの影響により早期帰国」と回答したのは、日本の大学に正規留学している学生2名と交換留学生在が1名で、いずれも日本就職を希望している。

企業との面接を行っている留学生在が最も多いが、就職活動の序盤である企業探しや説明会に参加している留學生は多数いる。国内の日本人学生の4月末時点での内々定率が35.2%\*であることに比べ、留學生の内々定率はわずか2.2%である。留學生の就職活動が今後も続くことが予想される。

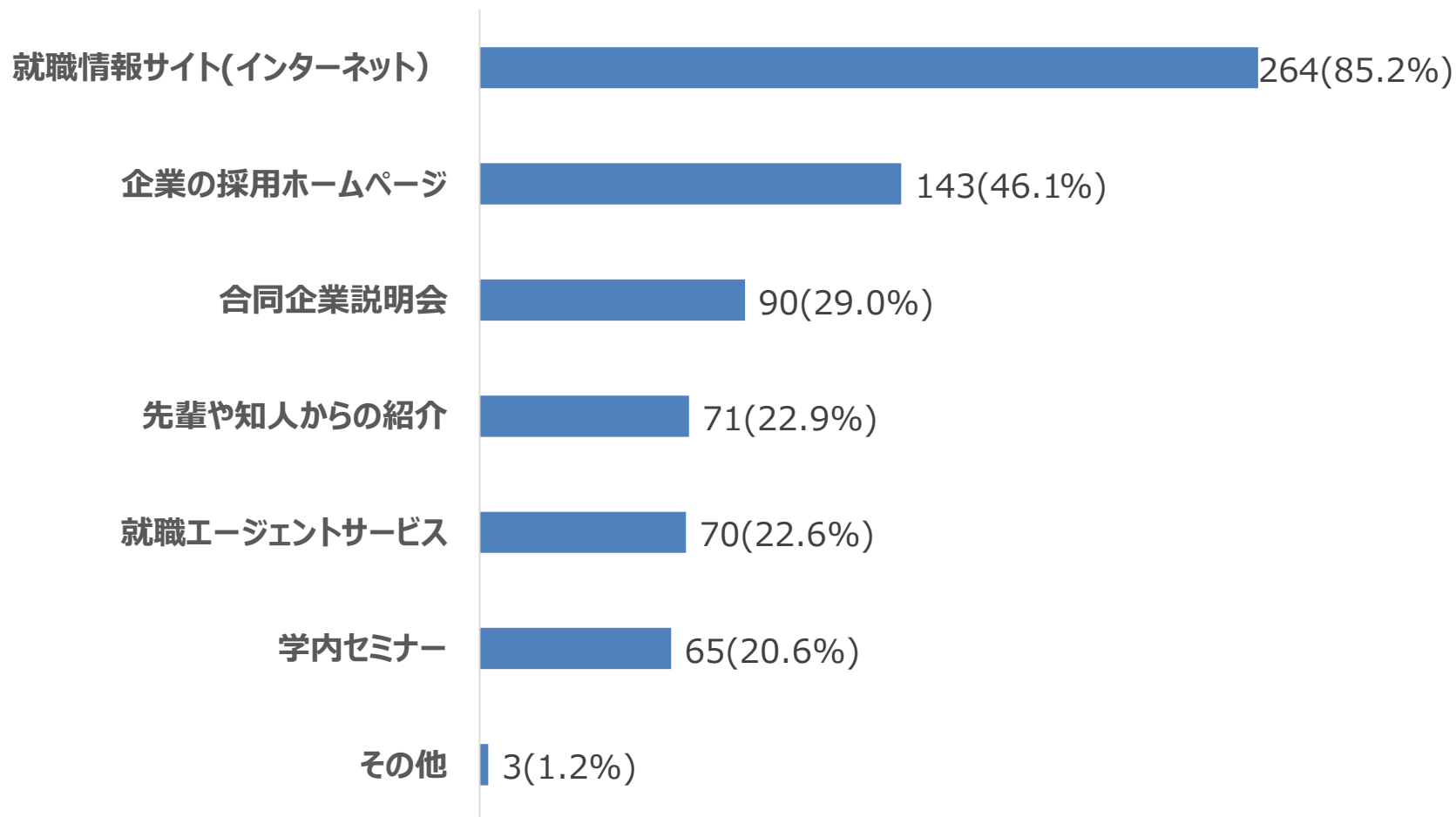


多くの留学生が、新型コロナウイルスの影響による、企業の採用縮小を懸念している。また、留学生はそもそもの就職活動の準備（面接対策や履歴書などの書類作成）が不安と回答している学生も多い。企業説明会や就職イベントの開催中止、不慣れなオンラインでの就職活動、大学授業の休講により留学生向けの就職に関するフォローが例年になく不足している可能性がある。

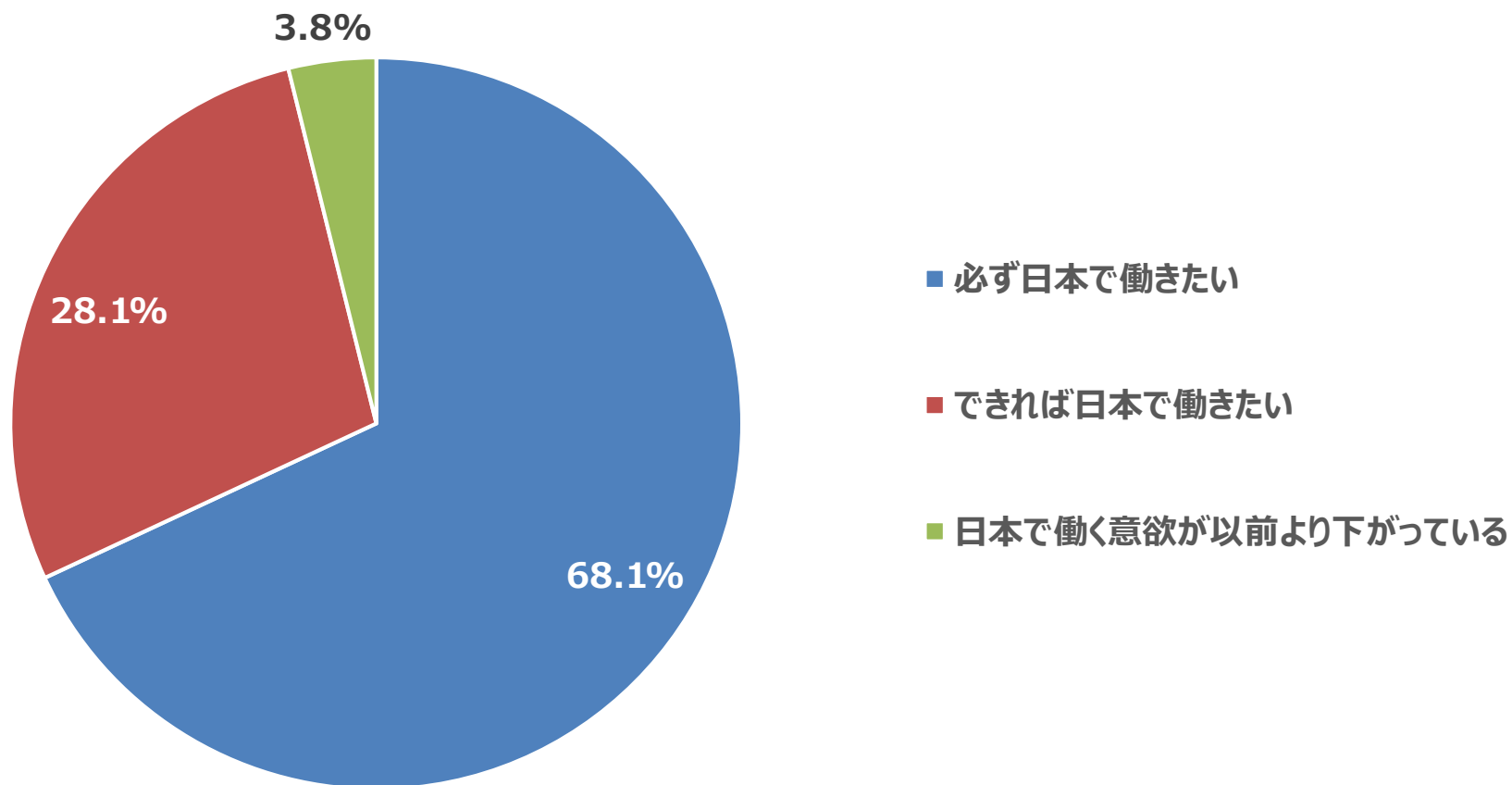
コロナウイルスの影響で景気動向が不透明なため、企業の採用活動が縮小するのではないか



就職活動の手段について最も多いのは、就職情報サイトや企業HPといったインターネットである。また、企業と直接話ができる合同説明会や学内セミナーを利用するという意見もある。また、約23%の留学生は知人の紹介やエージェントサービスを使った企業紹介を利用すると回答。



新型コロナウイルスの影響後も、「日本で働きたい」と考える留学生は全体の約96%となり、ほとんどの留学生が日本就職を希望している。また、「必ず働きたい」と強く希望している学生は約68%に昇る。





就職活動を行う中で、日本の企業文化への適応や新型コロナウイルスの影響等による外国人採用の減少に関する不安は一部ある。しかし、日本の文化や社会性等に惹かれ、語学だけでなく技術力といったスキルを磨きたいという理由で、日本で働きたいと回答する学生が多い。

## 約96%の留学生が<日本就職意欲が高い理由>

### 『日本（の生活や文化）が好き』 48.4%

- 日本の文化と生活習慣が好きです
- 日本の治安の良さ、平和であること
- 日本のマナーが大好き
- 日本の生活に慣れて、ずっと日本で暮らしたい

### 『自己成長したい』 33.3%

- 日本の厳しいルールや先進の技術を学びたい
- 自分の成長のために日本の働き方を学びたい
- Fulfill my future plan
- 日本の最先端技術を身につけ、成長し、将来より楽しい人生を過ごしたいと思います

### 『日本語を活かしたい (9.0%) / 母国より給料が高い(6.0%)』

- この3年間の間に学んだ日本語と日本のビジネスマナーを日本の社会に生かしたい
- 自分の国より給料がいいです

## 約4%の留学生が<日本就職意欲が低くなった理由>

### 『外国人求人の少なさ・コロナ影響による減少』41.6%

- 採用人数が減っていて、外国人募集がない
- 希望している業界がコロナで不景気になった

### 『日本の企業文化への懸念(18.7%) / 就職活動の大変さ(16.6%)』

- 職場の人間関係や将来のキャリアが見えづらい
- 筆記試験、ES、面接が難しい
- 採用の流れが長くて、複雑

### 『日本政府のコロナへの対応(8.3%) / 日本語の壁(8.3%) / 国籍・人種に対する差別(6.2%)』

- コロナのような突発的な出来事に対する日本政府の対応が遅い
- Not fluent in Japanese language, especially in writing and reading kanji
- 香港デモや新型コロナウイルスによる中国人差別の増加

＜本アンケート調査に関するお問い合わせ先＞

グローバル採用企画事業室 グローバル採用支援課

TEL : 03-6267-4565

Mail : [mgc-k01@mynavi.jp](mailto:mgc-k01@mynavi.jp)

